

学校名 草加市立青柳小学校
所在地 草加市青柳3-17-1
電話 048-931-0899

1 本校の概要

本校は、創立40年目を迎える。草加市の北東部に位置し、児童数358名、14学級(特別支援学級2学級を含む。)の中規模の学校である。「明るく元気で笑顔かがやく学校」を目指し、全職員が一丸となって教育活動に邁進している。

豊かな心を育むために、読書に力を入れているほか、幼保小中一貫教育の取組として「あいさつ運動」や「やさしさ運動」等を行い、いじめのない学校づくりを目指している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に関わる取組

(2) 実践の概要

児童に読書習慣を身に付けさせ、読書の質の向上を目指すとともに、読書を通して、心豊かな児童の育成を図るため、年間の取組と期間を決めた取組を行った。

ア やぎっ子よもよも探検隊

学年ごとに5冊の課題図書を設定し、ブックリストを作った。1年間に課題図書5冊を全員が読めるようにし、達成した児童には認定証を授与した。

イ 家庭読書の推進

月に一度、「よもよも親子読書の日」を設定し、家庭での読書習慣を身に付けられるようにした。

ウ 朝読書、ボランティアによる読み聞かせ

毎週木曜日の朝の15分間は全校一斉朝読書の時間とし、児童の読書時間を確保している。また、月に1回、第1木曜日には地域や保護者のボランティアによる読み聞かせを行っている。

エ 読書月間の取組

- ・ポイントカード

回数を決めて、図書館へ本を借りに行くと図書委員が作成したしおりがプレゼントさせる。

- ・「おすすめの本」カード

全児童が自分のおすすめの本の紹介カードを書き、他学年にも読んでもらえるように廊下に掲示した。

- ・読書郵便

「おすすめの本」カードを見てその本を読み、感想をはがきを書いて送った。縦割り班を活用して他学年との交流もできるようにした。

オ 図書委員会の取組

担当の学年を決めて、その学年におすすめの本を選んでポスターを書いた。そのポスターを使って朝読書の時間に各教室を訪問し、本の紹介(コマーシャル)をした。

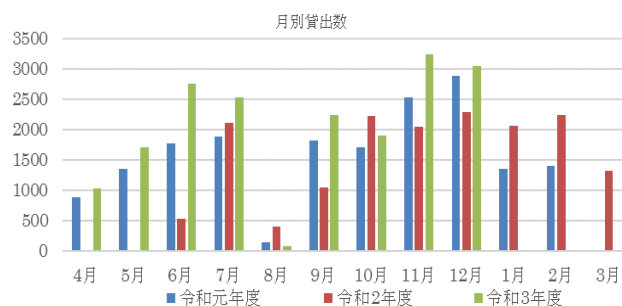
3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・各取組は、今年度も継続して取り組むことができ、児童が読書に親しむ機会を確保することができている。
- ・本の貸出数は、昨年度、一昨年度の同時期と比べて増加している。

(2) 課題

- ・読書の習慣が身に付きつつあるが、さらに読書の質の向上を目指す必要がある。
- ・貸出冊数の全体数はかなり増加したが、特定の児童が多くの本に親しみ、貸出冊数が他の児童と比べて少ない児童もいた。全校児童がさらに本に興味をもてるような取組を企画・運営する必要がある。



(3) おわりに

様々な取組を通して、読書に親しむ児童が増えてきたと感じられる。読書に対して苦手意識がある児童もいることから、学校司書や図書委員の児童と協力し、本そのものや読書に興味関心が向くような取組を企画、運営し、それらの取組を通して読書の楽しさを味わわせたい。読書が好きな児童は、今よりも読書の質をあげていきたい。